

めあて

本の分類のしかたを理解し、目的の本を探せるようにしよう。

◎日本十進分類法・日本の図書館で広く使われている図書分類法

0 ||  1 ||  2 ||

3 ||  4 ||  5 ||

6 ||  7 ||  8 ||  9 ||

※基本的には一つの数字のみで分類されるわけではなく、三桁以上の数字で表されることが多い。最も大きな位の数を「類」（だから日本十進分類法）、そこから順に「綱」「目」・・・と続く。

◎探し方

・馬の登場する物語が読みたいと思ったら・・・

物語 || 文学だから、一番大きな位が

・ 獣医について調べたいと思ったら・・・

獣医Ⅱ仕事に関係する話だから、一番大きな位が

・ サッカーのルールをもっと詳しく知りたいと思ったら・・・

サッカーⅡスポーツだから、一番大きな位が

まとめ

日本の図書館では、数字を使って、本の内容によって分類がされてある。自分の読みたい本を探すときには、ラベルを見て、自分の探したい本の内容と、ラベルの一番大きな位の数字を照らし合わせるとわかりやすい。

☆発展

自分のお気に入り本の分類を調べよう

本の名前「

」 著者 ..

日本十進分類法で表すと

--	--	--

漢字の成り立ち 教科書 p34-35 漢字辞典があれば用意

めあて

漢字がどのようなように成り立っているか調べよう。

◎象形文字・・・

馬・山・門・火・手・・・など

◎指示文字・・・

上・下・三・・・など

◎会意文字・・・

鳴・信・林・・・など

◎形成文字・・・

草・持・・・など

・音を表している部分を□で囲いましょう。

例) 河 ↓ 河

銅 週 板 絵 際

☆発展 教科書 p332

・それぞれの漢字が、どの成り立ちでできているか調べましょう。

例) 魚 ↓ 象形文字

犬 ↓ 末 ↓

明 ↓ 清 ↓